

「全国救急隊員シンポジウム」開催候補地（共同主催者）の募集について

全国救急隊員シンポジウム（以下、「シンポジウム」という。）は、我が国の救急体制の一層の振興を図る一助として、全国の救急隊員等を対象とし、実務的観点からの研究発表や最新の医学知識等を学ぶ場を提供することにより、消防機関の行う救急業務の充実と発展に資することを目的に、平成4年度から毎年度、一般財団法人救急振興財団（以下、「救急振興財団」という。）と開催地消防本部の共同主催にて開催しており、平成29年度は千葉県千葉市において開催し、2日間で延べ8,603人の参加がありました。

この度、平成32年度（第29回）の開催候補地（共同主催者）の消防本部を下記のとおり募集いたします。

なお、平成30年度（第27回）は香川県高松市、平成31年度（第28回）は宮城県仙台市での開催が決定しております。

記

1 応募資格

原則として、単独の消防本部または同一都道府県内に属し隣接する複数の消防本部で構成された団体であり、シンポジウムの円滑な運営が実施可能な組織体制を確保できる団体とする。

2 募集要件

- (1) 救急振興財団と共同主催であること。
- (2) 原則として、1,000～2,000人程度を収容できる主たる会場施設及び500～900人程度収容できる2会場、200～400人程度を収容できる4会場程度を確保できること（会場総数7程度）。ただし、上記要件を1施設で満たせない場合は、会場の分散化について救急振興財団と協議すること。
- (3) 主催者及び来賓等控室、運営本部、打合せ室等を確保できること（総数15～20程度）。
- (4) シンポジウムの開催に必要な経費のうち、会場の使用に係る経費（床代）は、開催地の消防本部が負担することとし、その他の経費（運営委託費等）は、救急振興財団が負担する。
- (5) シンポジウム開催当日は、会場の使役として必要人員（例年80人程度）を2日間配置できること。
- (6) シンポジウム会場付近に約2,000人を収容できる宿泊施設（複数可）を確保できること。
- (7) シンポジウムの開催時期は、原則として平成33年1月ないし2月頃とする。
- (8) シンポジウムの開催期間は、原則として2日間とする。

3 募集期間

平成30年3月1日（木）から平成30年5月31日（木）まで

4 その他

- (1) 開催候補地につきましては、全国救急隊員シンポジウム運営委員会（例年6～7月頃）で決定後、ご報告いたします。
- (2) 応募につきましては、救急振興財団ホームページに掲載している別紙に必要事項をご記入のうえ、下記宛先までご郵送お願いいたします（**募集期間内必着**）。
- (3) その他、ご不明な点等ございましたら下記担当までご連絡ください。

【問合せ先】

一般財団法人 救急振興財団
事務局総務部企画調査課 高木・石井
〒192-0364 東京都八王子市南大沢4-6
TEL: 042-675-9931 FAX: 042-675-9050
E-mail: kikaku-info@fasd.or.jp